

児童・生徒の実態

学力が高く、学習内容は理解できるが、順番を待てず勝手に発言するなど、自己中心的で集団のルールを守って行動できにくい。

☆手立て

- ・ 登校後、一日の目当てを確認する。(別室にて)

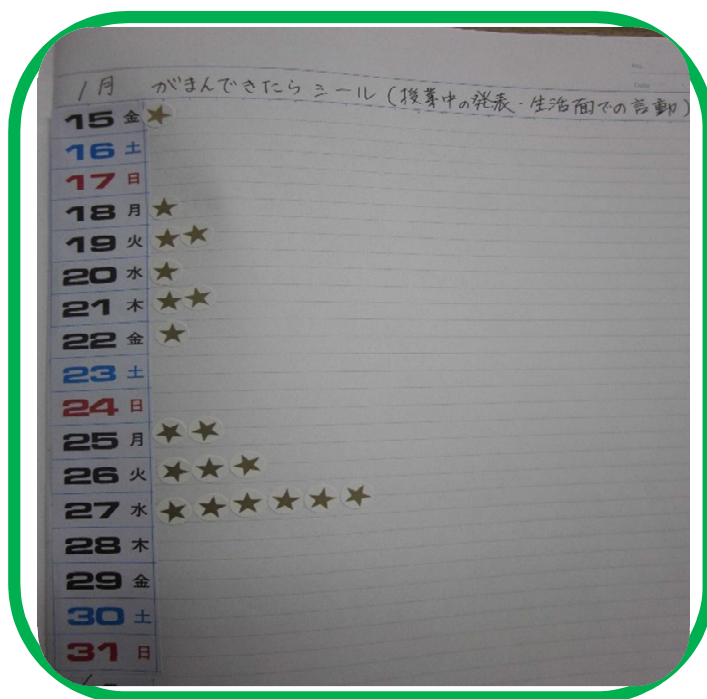
例

- ① 授業中、教師の話を聞き、指名されたときのみ発言する。
- ② 友達に優しく接する。



- ・トラブルなどが起こりそうな時には、短い言葉で「がまんしよう」と声掛けをする。
- ・友人に対する態度は、終わりの会で振り返り、謝るべきことは謝らせる。

- ・がまんできた時は、シールをはり、できたことを自覚させ、自信をもたせる。
(授業中の態度や友達との関係において、よかったところを伝える。)



支援を受けてみて

- ・ 本人は、謝り方がよくなり、明るくなった。授業中も落ち着いて約束を守れる時が増えた。
- ・ 保護者は、学校での支援の様子を聞き、病院での相談や治療も続け、家庭でも褒め言葉を多く用いるよう心掛けている。